



中田 聖子 Seiko Nakata

相愛大学音楽学部器楽学科卒業。フルシャワ・ショパン音楽院(現ショパン音楽大学)にて研修。

国内外の演奏家からチェンバロと通奏低音を学んだ後、2007年よりスイスの北谷直樹氏のレッスンを定期的な受け研鑽を積む。関西を拠点に各地で演奏活動を行っており、2003年より毎年関西において、又、東京、名古屋、福岡でもリサイタルを開催。これ迄にJ.S.バッハの「6つのパルティータ」及び「フランス組曲」の全曲演奏会、「ゴルトベルク変奏曲」を含むオール・バッハ・プログラムなどで公演を行ってきている。その演奏は「安定した高い技巧」「躍動感ある演奏」と定評があり、新聞や音楽誌「音楽の友」の演奏評でも高い評価を受けている。2012年には奈良県主催の音楽祭で世界遺産の唐招提寺にて17世紀ドイツのチェンバロ音楽を辿るソロコンサートを開催。また、通奏低音奏者としても多くの演奏家と共演している。CDに上野の森美術館、ひろしま美術館などで開催された「ルドゥーテ展」のために収録リリースした「愛の神殿」がある。2006-7年度エリザベト音楽大学大学院非常勤講師を勤めたのち、地元関西にて後進の指導にもあたっている。日本音楽学会正会員。日本チェンバロ協会会員。オフィシャルサイト <https://www.klavi.com>

CEMBALO

&

「異端の音楽」

CEMBALO



北谷 直樹 Naoki Kitaya *Special Guest!*

北谷直樹は日本で生まれ、はや青年時代からヨーロッパの舞台で活躍している。ニコラウス・アーノンクール、ヨハン・ゾーンライトナー、アンドレアス・シュタイアーに師事。

チューリッヒ音楽大学で通奏低音の教鞭を執った後、現在はチューリッヒを拠点として、フリーの演奏家として幅広い活動を行っている。情感のこもった演奏の中に巧みな技術を駆使し、音色は色彩的表現に富み、高い即興的流麗を醸しだしているとマスメディア全般からの絶賛を受ける。ソリスト活動と平行して、世界的名歌手のチェチリア・バルトリを筆頭に、ヒラリー・ハーン、ジュリアーノ・カルミニョーラ、ダニエル・ホープ、リカルド・ミナージ、モーリス・シュテガー他と定期的に共演している。中でもバッハの作品解釈においては、幾度にも及ぶラインハルト・ゲーベルとの共演において強い刺激を受け、作品解釈のための知識と実践におけるコンセプトを得た。音楽監督、アンサンブルリーダーとしても非凡な腕前をもち、ヨーロッパ各地にてバロック器楽曲やオペラ曲などの演奏を率いており、近年ではエマ・カークビーをゲストに迎え、レオナルド・レオ「サルヴェ・レジーナ」などを演奏した。日本においては2011年、13年、16年とアンサンブル金沢へ招聘され、バロックのみならずフィリップ・グラスなどの現代曲まで幅広いプログラムを率いている。

コンクールの審査員としては2006年ボン、2009年ベルリンで催されたドイツ音楽コンクール Deutsche Musikwettbewerbに、ヴィーランド・クイケン、ミヒャエル・シュナイダー、シェティル・ハウグスサンドと共に審査に参加。2012年には国際古楽コンクール(山梨)の審査も務めた。

北谷の音楽に捧げる情熱はバロックだけに留まらず、クラシックからジャズ、ポップ、さらに伝統的な東洋と南米の音楽へと幅広く及んでいる。

ドイツ・グラモフォン、ハルモニウム・ムンディ・フランス、ソニー・クラシック等多くのレーベルからCDが多数リリースされているが、中でも、独奏曲「ルイ・クーブラン」と「ヨハン・セバスチャン・バッハ」への評価は殊更高く、「クラシック・トゥデイ」(URL <http://www.classicstoday.com>)、「クラシック・ホワイテ」(URL <http://www.klassik-heute.de>)にて10点満点の評価を得た。



初心者から上級者まで、すべての方が楽しめるゴルフクラブ

桜宮ゴルフクラブ
 Sakuranomiya Golf Club
 〒534-0027 大阪市都島区中野町2-3-23
 営業時間 ◎平日8:00~22:30 ◎土日祝7:00~22:30

桜宮ゴルフクラブ 検索 sakuranomiya.gc.co.jp
 お電話でのお申し込み・お問い合わせはこちら **TEL.06-6882-3553**



Takeya Recorder

リコーダー作りに近道はありません。素材の厳選、乾燥にはじまり、外形・内径の加工、音作りーグランドフィニッシュと多岐にわたる工程を、一つひとつただ丹念に根気よく、慈しむように積み重ねていきます。その工程のクオリティの高さが、リコーダーの音色の魅力となって結実するのです。

竹山木管楽器製作所

大阪市住之江区安立3-8-12
TEL.06-678-1000 FAX.06-671-0880
E-mail:takeya@takeya.co.jp
<http://www.takeya-recorder.jp>



森で育まれた樹木が美しい音色となつて甦る。その美しさをより多くの人に知ってもらいたい。竹山木管楽器製作所の願いです。



久保田彰チェンバロ工房

埼玉県新座市畑中1-17-49